

血液内科（担当部門：必修内科・選択科目）

診療科 HP (<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/shinryoka/ketsuekinaika/>)
(<http://kagawa-ichinai.jp/>)

指導医からのメッセージ

内科全般の勉強ができます

多くのベッドサイド手技が経験できます

血液データを読み解くことができるようになります

検査結果を考察して診療する習慣が身に付きます

根拠に基づいた治療を体験できます

化学療法や細胞療法などを通じて内科的なチーム医療を経験できます

研修目標（2ヶ月の研修）

- 血液検査所見を理解し血液学的異常の鑑別を挙げ/治療が列挙できる。
- 輸血の基本を理解し、それを踏まえて輸血を実践できる。
- 貧血の鑑別が考えられる、その診断に対する治療が列挙できる。
- 血液悪性腫瘍の大分類が鑑別でき、その診断のための検査を指示できる。
- 血液悪性疾患の治療方法について概説でき/各疾患の治療方法論を説明できる。
- 悪性リンパ腫の初回治療を経験、急性白血病の治療概念を理解し経験する。
- 幹細胞移植の概要を理解し、症例を経験する。
- 骨髄穿刺/骨髄生検ができる。
- 骨髄検査の適応を理解し目的を説明でき実践し、結果から鑑別を考えられる。
- 中心静脈カテーテル処置を経験し、8割の成功率を達成する。
- (機会があれば)骨髄採取や末梢血幹細胞採取を経験する。

研修内容、経験できる症例や手技

- ・ 腹部エコー、心エコー
- ・ 中心静脈カテーテル、末梢留置中心静脈カテーテル
- ・ 骨髄穿刺、骨髄生検
- ・ 腰椎穿刺、髄腔内注射

研修時のスケジュール

曜日	午 前	午 後
月	週間朝の申し送り 病棟診療 輸血確認/データチェック	16:30 病棟タイムアウト
火	8:30 モーニングカンファレンス 病棟診療	12:30 ランチ カテーテル処置/骨髄検査など 16:15 幹細胞移植カンファレンス
水	病棟診療 輸血確認/データチェック	16:30 症例カンファレンス 18:00 抄読会
木	病棟診療 輸血確認/データチェック	16:30 病棟タイムアウト
金	病棟診療 輸血確認/データチェック	16:30 週末病棟申し送り 17:30 検鏡会

推奨図書：日本血液学会刊行 造血器腫瘍診療ガイドライン オンラインで全文閲覧可能！

<http://www.jshem.or.jp/gui-hemali/table.html>

医学書院 血液病レジデントマニュアル 第3版

日本血液学会編集 血液専門医テキスト(改訂第3版)

準備物：白衣、聴診器、ペンライト。

取得可能な専門医・認定医：

総合内科専門医

血液専門医

造血幹細胞移植認定医

がん薬物療法専門医

感染症専門医

輸血細胞治療学会認定医

臨床栄養代謝学会認定医